

感謝、感謝、感謝！

園長 小島 澄人

卒園、そして入園。毎年のこととはいえ、送り出す喜びと共に、いろんなことが思い出されます。学校への期待を抱き、育っていく、本当にうれしい。自分が幼稚園を卒園する時もそうでしたが、送り出す先生たちは泣いていたことが思い出されます。一方、新しい初々しい子どもたちの受け入れの準備をしていきます。46回、繰り返してきました。そのたびに、「ありがとう」、「よし、やるぞ」の二つの気持ちになります。

1年間、あっという間にきました。あっという間でしたが、思い返すと、何日あっても足りないぐらいに、次々にいろんなことが思い出されます。ありがとう、ありがとう、ありがとう、いくらでも出てきます。こんな幼稚園を選んでくれて、ありがとう。集まってきたみんながいたから、いっぱい遊べました、いっぱい学びました、いっぱい思い出ができました。同じクラスになれなくて困ったけど、またひとり友だちが出来ました。大切にしてくれた先生にも出会いました。毎日、毎日、待ってくれた先生、大好きになりました。先生も一人ひとりが大好きになりました。

幼稚園を取り巻く環境も整えました。足りないもの、古くなったもの、朽ちてきたもの、いろいろありましたが、先生という「人的環境」は十分だったでしょうか。みんな、一生懸命でした。園長として、「ありがとう」しかありません。いつも明るく笑顔で送り迎えをしてくれたご家族に「ありがとう」です。

さあ、年長さん素敵に一年生になってください。在園児の皆さん、またよろしくお願ひ致します。おかあさん、おとうさん、またよろしくお願ひいたします。